



“「積み重ねたことがあるから、絶対にできるはず。」 「本当に諦めないでよかった！」 ～りくりゅう～ ”

ミラノ・コルティナ冬季オリンピックの第11日目 2月16日に、フィギュアスケートの「りくりゅう」三浦璃来・木原龍一ペアが金メダルに輝きました。前日のショート・プログラムで木原選手が三浦選手を右手で支えるリフトを失敗して落としてしまって5位になり、「もう終わってしまった」と落ち込む木原選手を支えたのが、三浦選手の「まだ終わっていない。積み重ねてきたことがあるから、絶対にできる」という言葉です。そして、フリーの演技では、ノミスで158.13点の世界歴代最高得点の大逆転で五輪王者の座につきました。後半のリフトもしっかりと片手で支え、ジャンプの回転も回りきり、どのエレメンツも2人のシンクロ率が高く加点を伸ばしました。演技後木原選手は「本当に諦めないでよかった。」、三浦選手は「団体を3点も上回るパフォーマンスをすることができた。本当に可能性って無限大だな」というコメント。これから、さまざまなことに挑戦するみなさんに、困難を乗り越えオリンピックに挑む選手の姿勢をぜひ、心に刻んでおいてほしいです。（専門委員会の様子↓）

◎1月19日(月) 全校集会+専門委員会

全校集会では冬休みに全校で取り組んだ”Study Clash~モノグサde学習~の表彰をしました。個人第1位は288回、第2位148回、第3位113回と年末年始に毎日10~20回取り組んだ様子がわかります。クラス第1位は2年5組 たくさんの方が取り組んでいました。これからも毎日の積み上げを頑張り!



◎1月21日(水) 職員室前の動くモニュメント!

校務員の中村さんが職員室前の下足箱の上に、3学年分の掲示板を兼ねた動くモニュメントを制作して下さいました。それぞれ「自主」「敬愛」「健康」の旗を掲げ、笑顔で話しかけてくれるように動きます。



◎1月22日(木) 2年生 大阪市立科学館 & 劇団四季「ゴースト&レディ」

リニューアルしたばかりの大阪市立科学館で探検ラリーをした後、大阪四季劇場でミュージカル「ゴースト&レディ」を観劇しました。19世紀、舞台はイギリス。“クリミアの天使”と呼ばれたフローレンス・ナイチンゲールと彼女に取り憑いた劇場のゴースト・ 그레이の永遠の絆の物語。身分や性別、職業への蔑視がある時代に、逆境に負けず戦場の野戦病院で信念を貫く主人公フローの力強い生き方と芝居好きの幽霊の生涯をクリミア戦争という史実を織り交ぜながら素晴らしい演出と歌声で魅せてくれるミュージカルが、やわらかい中学生の感性に響いてくれると嬉しいです。



☆☆しおり☆☆

in 大阪市立科学館・劇団四季
2026年1月22日(木)

◎1月26日(月) 2年生 進路講話

公立普通科、専門学科、私立高校合わせて10校から先生に来ていただき、それぞれの高校の特色や行事、卒業後の進路状況についてお話していただきました。10か所に分かれて、生徒は各自3校の説明を聞きました。それぞれ聞いた内容を持ち帰り情報交換したりパンフレットを見たりして、来年の進路選択に向けて意識を高めました。

(府立和泉高等学校) (府立貝塚高等学校) (府立久米田高等学校) (浪速高等学校)



(近畿大学泉州高等学校) (府立岸和田高等学校) (岸和田産業高等学校) (羽衣学園高等学校)



(府立伯太高等学校) (府立佐野工科高等学校)



みんな真剣に聞いていました。佐野工科はVRを使う授業があるので体験させてもらいました。